

## ★令和7年度予算要求から読み解く！ 最新補助金トレンドと今できる準備は？ ～新年度の補助金トレンドを押さえて、人手不足に対応し、生産性を向上させましょう！～

### ◆はじめに ～来年の設備投資に活かすために！～

2025年度（令和7年度）の経済産業省予算要求が公表され、来年の補助金・支援制度の方向性が少しずつ見えてきました。物価高・人手不足・賃上げ・脱炭素など、中小企業を取り巻く環境変化に対応するため、補助金の重点分野も変わりつつあります。

「公募が始まってから慌てる」よりも、今のうちに情報を押さえ、来年の投資・事業計画と合わせて準備しておくことが成功のカギです。

### 生産性向上・省力化・人手不足対応

「中小企業省力化投資補助事業」をはじめ、自動化・AI・ロボット導入などの省人化投資支援が来年度も重点。特に「最低賃金引上げ」や「人手不足」への対応策として、中小企業の現場改善・省人化を後押しする予算枠が拡充される方向です。

#### ■ 中小企業省力化投資補助事業

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足に悩む中小企業等に対して、省力化投資を支援します。これにより、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図り、賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

#### ■ 自社にあった申請方法が可能！

- ①付加価値額向上や生産性向上に効果的な「汎用製品」を「カタログ」から選択・導入する「**カタログ注文型**」
- ②個別の現場や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を支援する「**一般型**」

#### こんな企業におすすめ

- 慢性的な人手不足で現場が回らない…。
- 手作業中心の工程を自動化・デジタル化したい

### 今からできる3つの準備

#### 1. GビズIDプライムの取得

すべての補助金申請で必須。  
発行まで2～3週間要するため年内申請がおすすめです。

#### 2. 投資・改善計画の整理

「何を」「なぜ」「どんな効果があるか」を簡潔にまとめる。  
これが申請書の骨格になります。

#### 3. 申請支援を受ける

補助金と税務・雇用・資金繰りを連動させることで、無理のない実行計画が作れます。



### デジタル化・セキュリティ強化

「IT導入補助金2025」では、DX推進・電子帳簿保存法対応・セキュリティ強化枠の拡充が見込まれています。インボイス制度や電子取引保存への完全対応が迫る中、中小企業のデジタル基盤整備を継続的に支援していく流れです。

#### ■ IT導入補助金2025

中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入を支援する補助金

#### こんな企業におすすめ

- システムを導入して、業務を効率化したい
- セキュリティを強化したい
- インボイス制度に対応した受発注システムを導入したい



◆さいごに… “コスト削減”よりも“生産性向上”に向けた投資が評価される時代に入っています。今から準備を始めれば、来春の公募開始にスムーズに対応ができるため、ぜひ早急に進めましょう！お気軽にリタネッツまでお問い合わせ下さい！